

年 組 名前：

問1

笛吹市消防署は、だれを対象とした、
なにを体験するイベントを開きましたか。

・対象：.....

・体験：.....

問2

笛吹市消防署が、このイベントを
開いた理由を、教えてください。

.....
.....
.....

問3

次の文章の①から④に当てはまる言葉を、教えてください。

『イベントの参加者は、①を着て建物の中から逃げ遅れた人に見立てた人形を助け出したり、
②を延ばして向けて水を放ったりする体験をしました。③の指導で、④も体験しました』

①..... ②..... ③..... ④.....

問4

あなたなら、どんな仕事の体験がしたいですか。

.....

笛吹 消防士の仕事 女子が体験

笛吹市消防署は10月26日、市内の同消防署で、中学生から大学生までの女子を対象に、消防士の仕事を体験してもらうイベントを開きました。「ガールズ・デイ・キャンプ」と題したイベントは、消防士を目指す女性を増やすのが目的です。24人の参加者は、防火衣を着て建物の中から逃げ遅れた人に見立てた人形を助け出したり、ホースを延ばして向けて水を放ったりする体験をしました。救急救命士の指導で、救急処置も体験しました。総務省消防庁の調査では女性消防士の割合は2024年4月時点で3.7%です。イベントは、同消防署の消防士石原慈さん(25)が「女性消防士の仲間を増やしたい」と企画し、市消防本部で初の女性消防士となった中村茜さん(26)らと準備してきました。女性だけが対象の消防技術を学ぶ催しは全国的に珍しく、県内では初の試みです。



「ガールズ・デイ・キャンプ」で放水体験をする参加者 一笛吹市石和町下平井

(2025 年 11 月 6 日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと 10 面)